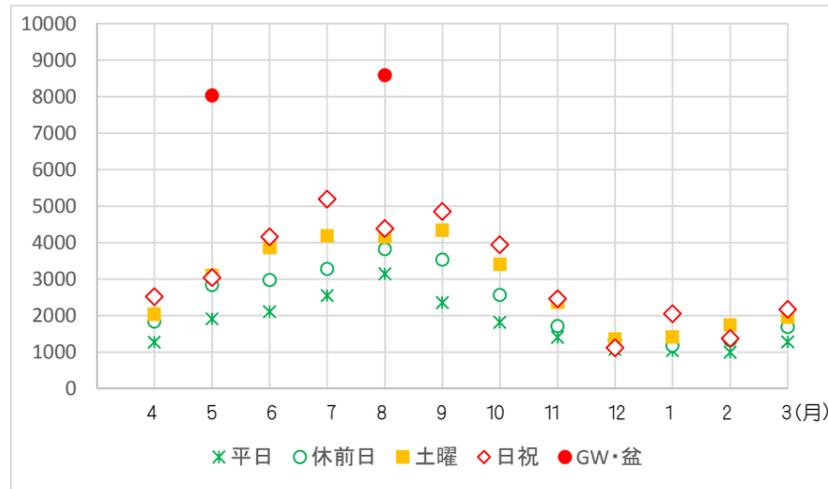


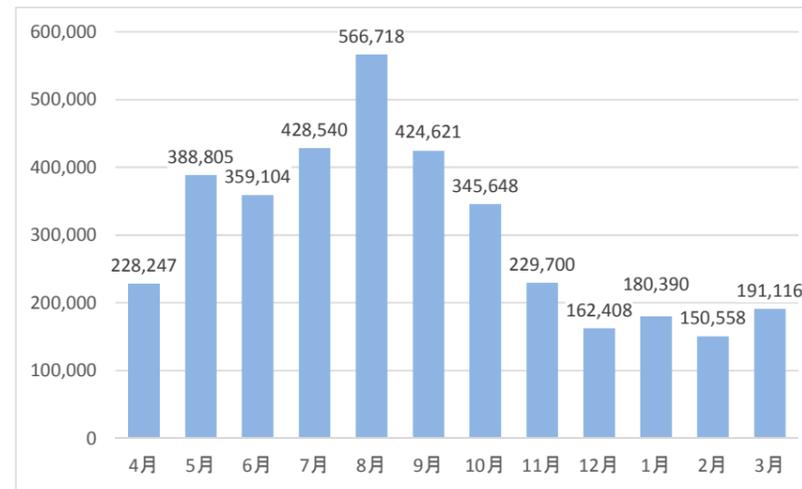
周辺施設の状況

道の駅「まるせつぷ」の利用者数

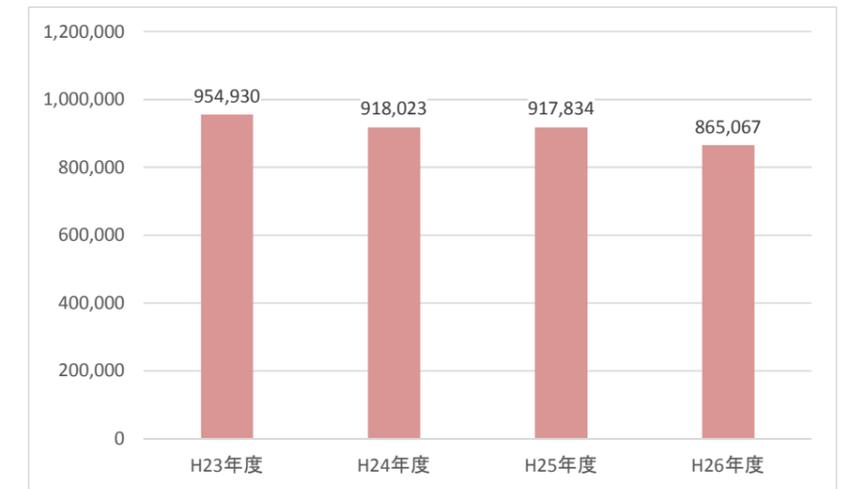
トイレ 333 の利用状況



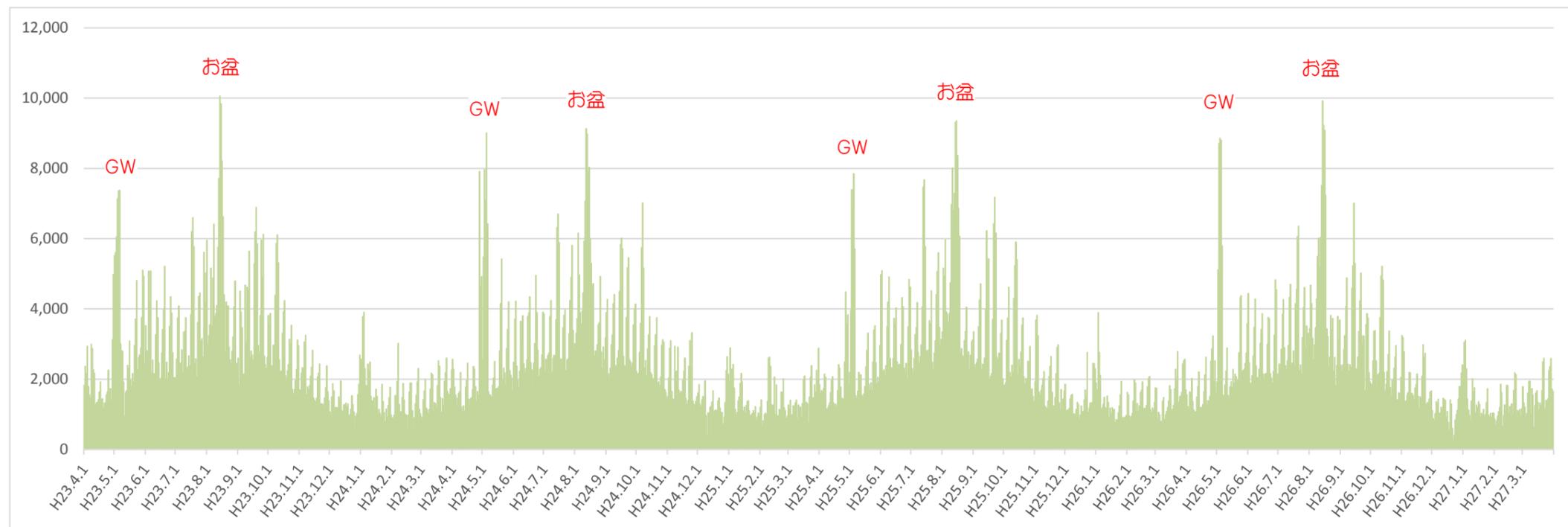
トイレ 333 日平均利用者数 (H26 年度月別・曜日特性別)



トイレ 333 月別利用者数 (H23~H26 年度平均)



トイレ 333 年度別利用者数 (H23~H26 年度)



トイレ 333 利用者数 (H23 年度~H26 年度)



ロックバレースキー場の利用者数、施設規模

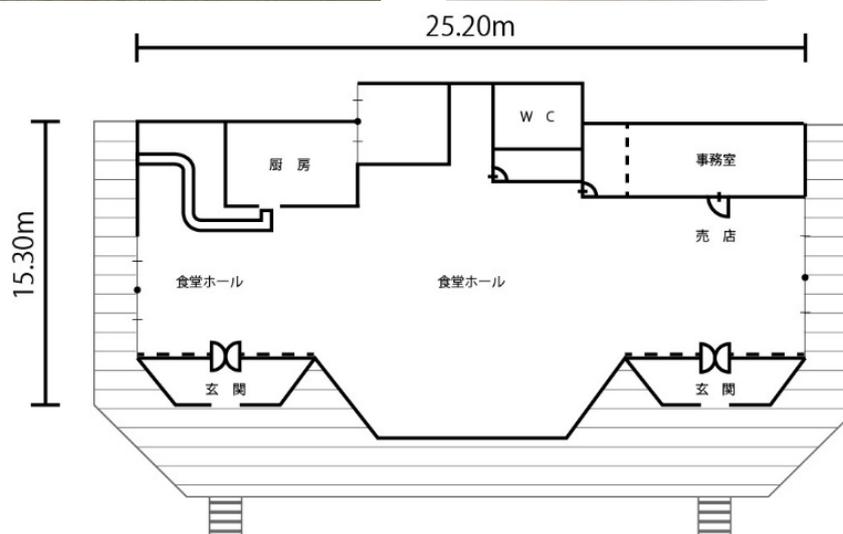
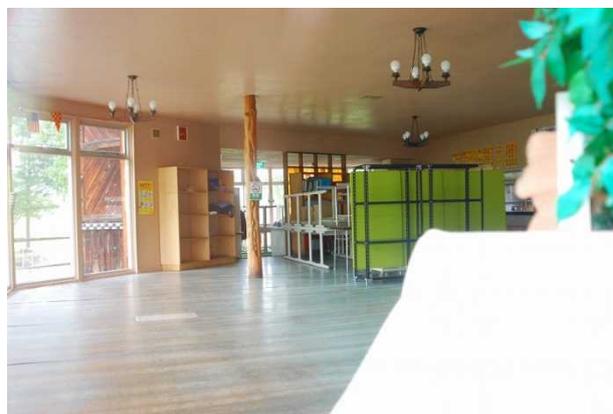
●ロックバレースキー場の利用者数

スキー場の利用者数(単位:人)¹

	12月	1月	2月	3月	合計
平成 21 年度	4,071	15,810	12,496	6,914	39,291
平成 22 年度	2,560	21,280	13,107	7,513	44,460
平成 23 年度	3,567	17,038	13,436	4,242	38,283
平成 24 年度	2,643	14,555	12,941	6,221	36,360
平成 25 年度	2,074	16,093	10,543	4,597	33,307
	平均				38,340

内、スキー授業利用者数(小学生～高校生、H21～H25 の平均)は、4,931(人)

●ロッジ



¹ 実人数測定値としてロックバレースキー場利用者数(その日の利用者が購入した各種リフト券ごとの利用期限内における延べリフト使用回数)を使用し、下記の考えに基づき補正した値である。

一般的に考えて、来場して「一回だけ滑走して帰る」スキーヤーは考えにくい一方、一度来てリフトを何往復するかはそれぞれであり、一概に「平均何回の滑走」とも言えないので、以下のように推測する。

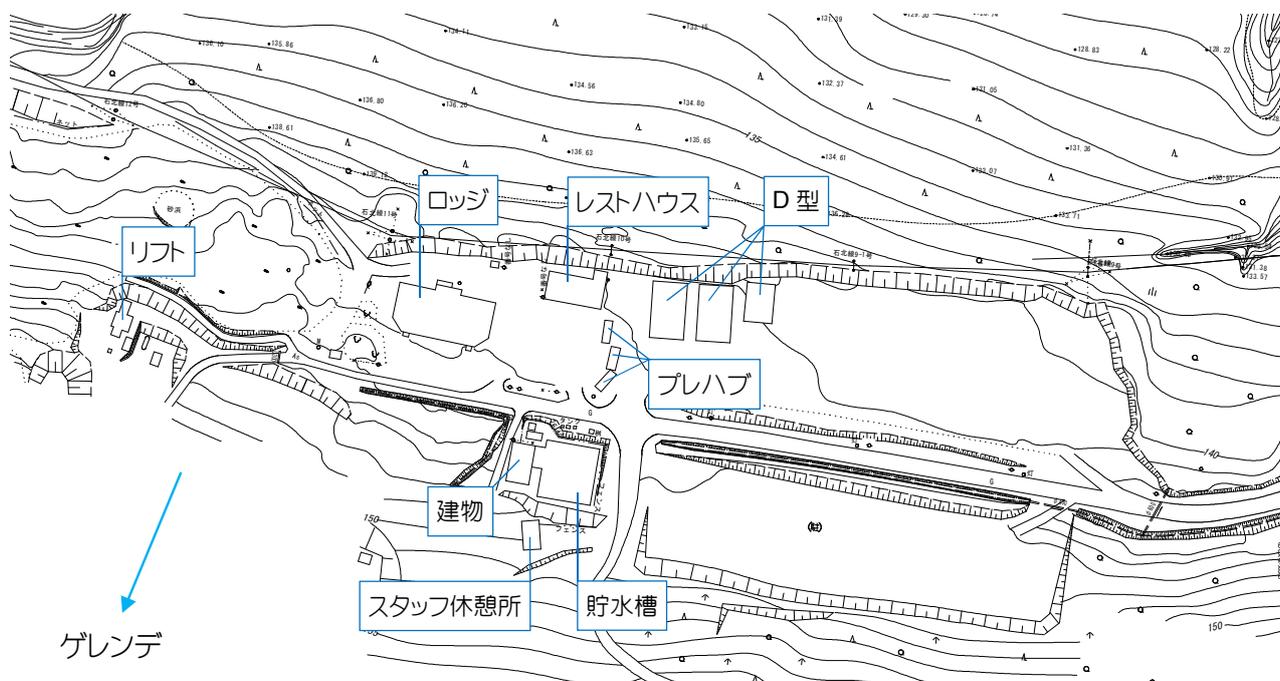
- 回数券購入として手近なのは 6 枚綴り券(5 回分の金額で 6 回乗れる)
- 時間券購入として手近なのは 2 時間券(1 回券分の金額で割り返すと 5.4 回乗れる)

これらより、ここに来場するスキー利用者は一度来たら 6 回リフトを使用すると推測し、実人数を 6 で除した数値を利用者数としている。



●レストハウス、プレハブ、D型ハウス など

- ロッジ周辺には、レストハウス(主にスキー授業等、学生利用者のための屋外での休憩所)、プレハブ(屋外での休憩所、また救護室、スクールの受付、スタッフの休憩)、D型ハウス(管理車両、運営備品などの収納)などが設置されている。



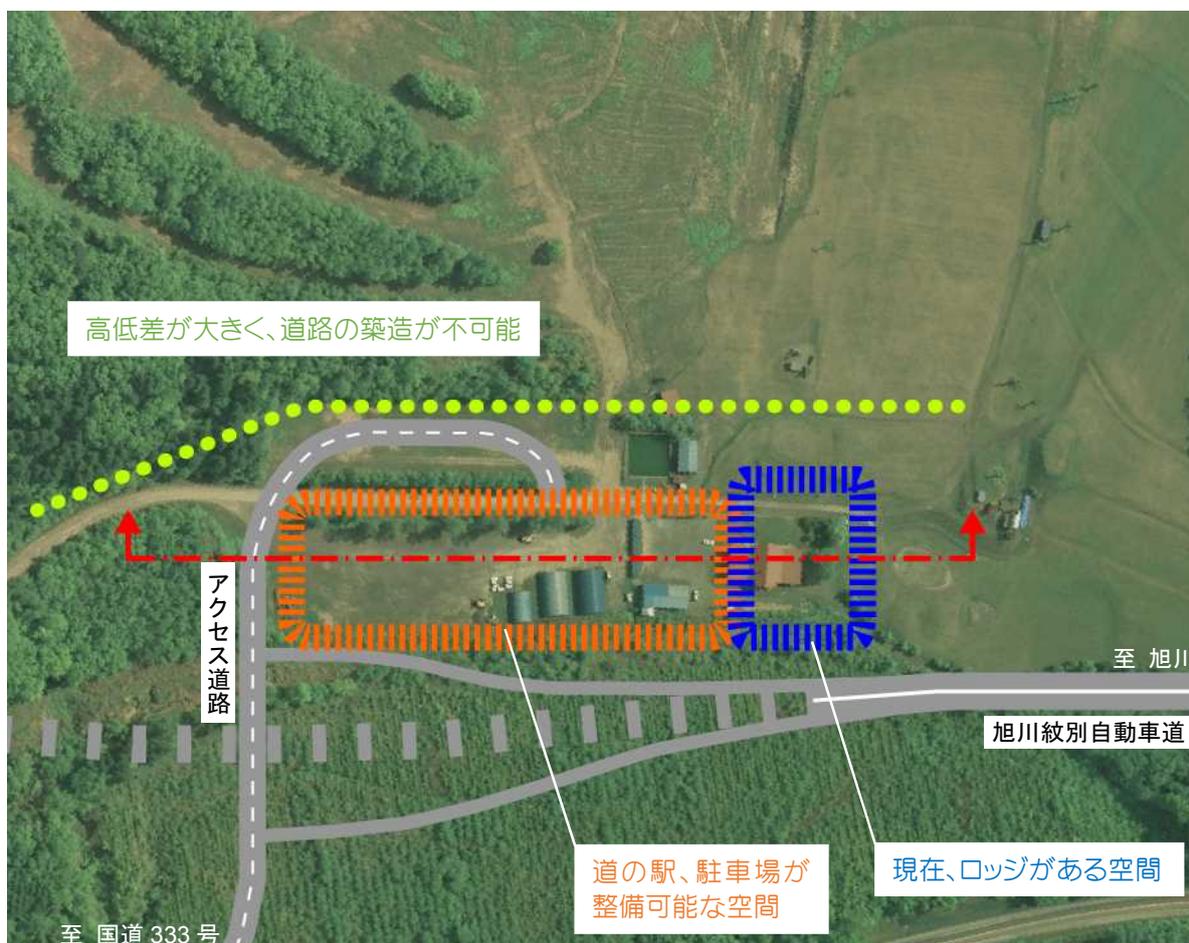
施設の投影面積

ロッジ	490m ²
レストハウス	180m ²
プレハブ	20m ² (3棟)
D型ハウス	200m ² (2棟)
	120m ² (1棟)

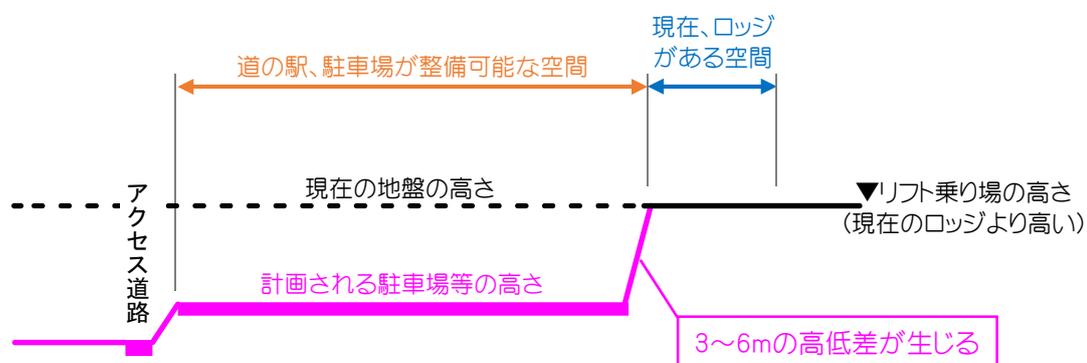


●今後考慮すべき課題

- ・ スキー場に併設する道の駅のため、立地に制約が生じる。
- ・ 旭川紋別自動車道とアクセス道路や駐車場との高さに差があるため、スキー場と駐車場に高低差が生じる。



道の駅などの整備箇所イメージ



道の駅などの整備箇所イメージ (上図の断面箇所 (赤線))